

リン)の投与が必要とされます。一方で新型コロナウイルスワクチンを接種する際には、ピルの内服を中止する必要はないと考えられています。

月経困難症と考えられていたものの中に、子宮内膜症が隠れていることもあります。子宮内膜症とは、本来は子宮内にあるはずの子宮内膜(月経のモト)が、腹腔内や卵巣内などに異所性に存在する病態のことをいいます。月経困難症にガマンにガマンを重ねることで子宮内膜症が悪化し、知らないうちに不妊症になっていたり、将来卵巣がんの原因になることさえあります。つまり、月経困難症は我慢するものではなく、コントロールするものです。我慢をし続けるこ

とで女性の輝かしい未来の扉が閉ざされてしまうかもしれません。

また、月経困難症に対してピルだけではなく、レボノルゲストレル放出子宮内システム(LNG-IUS:Levonorgestrel-Intrauterine system)という黄体ホルモンが含有された器具を子宮内に挿入する治療もあります。

月経で悩んでいる患者さんがいらっしゃいましたら、どうか産婦人科にご紹介を頂ければと思います。働き方改革という言葉がありますが、私はピルで女性の輝き方改革をしたいと考えています。

垣根の低い産婦人科医療を提供することで女性が生活しやすくなるお手伝いをさせて頂ければと考えています。

お知らせ

文書映像データ管理システムについて(ご案内)

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成23年4月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」(下記URL参照)をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局(TEL098-888-0087 担当:宮城・國吉)までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上omajimusyo@okinawa.med.or.jpまでお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

○「文書映像データ管理システム」

URL : <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

